

富士市のごみを考える会通信2007年4月号



2007年4月17日 NPO 法人富士市のごみを考える会発行

お問い合わせ：35-2439 小野由美子

予定 **第4回 総会** ご参加ください！ 19年度会費も忘れずにご持参ください。

皆さんお一人お一人で支えられている会です。よろしくお願いします。

5月12日(土曜日) フィランセ4F大ホールにて 朝9時30分～10時

もったいない音楽会 総会后、同じ場所で、10時15分～12時

今年はマリンミュージック勢ぞろいでお送りします。

これを聞かないなんてもったいない！詳細チラシ

報告 3月13日 掛川市環境資源ギャラリー見学バスツアー

20名参加 会員外4名

掛川資源環境ギャラリー 平成17年9月5日操業開始

140t/24時間(70t 炉2基)キルン式ガス化溶融炉

リサイクル施設(アルミ缶、ガラス瓶、自転車他)

容器リサイクル学習館併設

感想:プラスチック容器の分別、廃食用油(パッカー車燃料に)

選定枝など資源化率が高いと感じました。燃やすごみ

も少なく、環境学習施設もあり、よく考えられていると感じました。

障害者の雇用や市民リサイクル教室など、直接市民が関る所もほしいと思いました。



ヤマハリゾートのランチバイキングでお昼 ゆっくりたらふく食べておしゃべりしました。

静岡市新沼上清掃工場+プラズマ式灰溶融炉施設

清掃工場 平成7年竣工 600t/日(200t/日×3炉) 連続燃焼式焼却炉

灰溶融炉 平成16年竣工 120t/日(60t/日×2炉) プラズマ式溶融方式

感想:全部で720tになりますので、とにかく大きいという感じを受けました。職員の方々がきびきび働いていて、清潔な印象を受けました。清掃職員の方々はとてもいい仕事をしていると思いましたが、行政として、もっと分別をして燃やすごみを少なくする必要があるととても強く感じました。資源循環型社会への考え方の転換をどう促していくかがキーですね。

フジスマートプラン進行管理市民の会から、見学会にご参加くださった伊藤昌代様が、4月始めにご逝去されました。まだお若く、多方面でご活躍の方でした。心よりご冥福をお祈りいたします。

3月22日 富士市長へ、準グランプリ受賞の報告



当会会員9名が、富士市長・環境政策課課長と主査2名に準グランプリ賞受賞の報告をしました。時間オーバーで40分以上も市長とお話できました。会からは9名の参加、市長さんと環境政策課3名が出席してくださいました。食器デポジットへの取り組みへの協力のほか、生ごみの資源化やその他のプラスチックの回収や廃食油のディーゼルオイル化などをお話しました。良かったです。

3月31日 広見さくら祭り

リユース食器貸し出し1480個

今年はさくらも美しく、良いさくら祭りでした。これくらいの数になると、食器洗い機だけではなく、手洗いラインも作る必要があることがわかりました。生涯学習の方々ご苦労様でした。竹内さん、赤松さんご苦労様でした。

4月6日セブンイレブンみどりの基金最終審査

先方の審査者は次の通り。

I HOPE 川北代表、武蔵大学 廣野名誉教授、環境省民間支援室 北沢室長、セブンイレブンみどりの基金 秋山理事

質疑応答で質問の出たのは、

- ①生ごみの資源化ー有機無農薬野菜の栽培・販売
- ②リユース食器の活用
- ③環境学習
- ④古着回収・リホーム販売

で将来自立できるのかの点でした。

審査会に出席する前に、原子力委員会の松田先生にお目にかかり、内閣府の先生のお部屋でお昼をご馳走していただきました。

健闘しましたが、「残念でした」の結果報告のお手紙が来ました。残念！

4月14日ひかりの丘祭り



本年度も、重度障害者施設ひかりの丘祭りからリユース食器の依頼が来ました。丁度その日は岳陽中学校の参観日で、急遽、鷹岡中学校の吹奏楽部の皆さんが手伝ってくれました。理事5人も手伝いました。皆さんご苦労様でした。

総会にご参加ください。どうしても無理な方は年会費をお願いします。正会員は委任状もお願いします。もったいない音楽会を聞かないなんて「もったいない」です。